

第2次山梨県食の安全・安心推進計画に係る数値目標の進捗状況（平成30年度）

○各指標項目ごとの達成状況 ◎：目標を達成している項目 ○：順調に進捗している項目 △：進捗が遅れている項目 -：評価できない項目

重点項目	NO.	指標項目	策定時 (H27)	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	数値目標 (R3)	進捗状況	H30事業実績	関係課室
(1) 監視指導等に基づく「生産」から「消費」に至る食品の安全性の確保	1	食品衛生監視指導計画に基づく標準監視回数の達成率	115%	130.1% (達成)	111.4% (達成)				100%	◎	平成30年度食品衛生監視指導計画に基づいた監視指導を実施した	衛生業務課
	2	給食施設巡回指導の計画の実施率	-	101.7% (達成)	100.9% (達成)				100%	◎	巡回実施計画数：224（学校を除く） 巡回実施数：226	健康増進課
	3	GAP（農業生産工程管理）の導入産地数	30産地	31件	80件				46産地	-	やまなしGAPの普及・拡大を図るとともに、国際水準GAPの取得を推進した。 ・GAP指導員研修等への普及指導職員の派遣（32名） ・やまなしGAP認証審査会の開催（3回） ・GAP推進フォーラムの開催（1回） ・国際水準GAPの認証取得支援 ※H29年度から、新たに「やまなしGAP」を創設し、認証することになったことから、その認証数を実績として掲載する。なお、目標値については、現在策定中の「やまなし農業基本計画」と整合を図る。	農業技術課
	4	有機農業の取り組み面積	132ha	160ha	181ha				200ha	○	有機農業の取り組み面積の拡大を図った。 ・有機農業アカデミーの開催（1回） ・環境保全型農業直接支払交付金による支援 ・有機農業実証ほの設置（3ヶ所） ・販路拡大等の支援	農業技術課
			【参考指標】 年14ha増	146ha	160ha	174ha	188ha	202ha				
5	HACCPの普及啓発に係る講習会参加者数	8,335人	8,433人	延べ 16,360人 (H29～H30)				延べ 42,000人 (H29～33)	△	食品関係講習会の実施時に、HACCP方式による自主衛生管理について説明を行い普及啓発を行う。	衛生業務課	
		【参考指標】 年8,400人増	8,400人	延べ 16,800人 (H29～H30)	延べ 25,200人 (H29～R1)	延べ 33,600人 (H29～R2)	延べ 42,000人 (H29～R3)					
(2) 食品に関する正確な情報の提供	6	食の安全・安心ポータルサイトアクセス数	11,079件	13,822件 (達成)	11,589件				12,000件	○	かいじ号や講習会等でサイト周知。 食品表示法違反情報や健康被害情報を毎月掲載。 ＜ポータルサイトサクセス数内訳＞ トップページ（PC）：5,785件 トップページ（スマートフォン）：285件 自主回収情報ページ：5,519件	消費生活安全課
			【参考指標】 年427件増	10,721件	11,148件	11,575件	12,000件	12,427件				
	7	食品表示合同調査による食品の適正表示実施率100%の地域店舗の割合	76%	70.0%	77.9%				85%	△	食品表示合同調査を各地域ごとに実施 ＜調査施設数、調査品目数＞ 調査施設数：485施設 不適正表示施設数：107施設、 調査品目数：15,496品目 不適正表示品目数：546品目	消費生活安全課
			【参考指標】 年1.3%増	81.2%	82.5%	83.8%	85.1%	86.4%				
	8	食品表示ウォッチャーからの報告件数	4,146件	2,738件	2,943件				4,350件	△	食品表示ウォッチャーの91名のうち79名から2,943件の報告があった。 ＜報告内訳＞ 5～6月：659件、7～9月：683件、 10～12月：878件、1～3月：723件	消費生活安全課
			【参考指標】 年41件増	4,187件	4,228件	4,269件	4,310件	4,351件				

○各指標項目ごとの達成状況

◎：目標を達成している項目 ○：順調に進捗している項目 △：進捗が遅れている項目 ー：評価できない項目

重点項目	NO.	指標項目	策定時 (H27)	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 実績	数値目標 (R3)	進捗状況	H30事業実績	関係課室
(3) 関係者間の相互理解の増進、信頼関係の構築	9	リスクコミュニケーションの機会への参加者数	705人	1,398人 (達成)	1,245人 (達成)				730人	◎	リスクコミュニケーションの機会に参加している人数【1,245人】 ・食の安全・安心を語る会：101人 ・食品ロス削減に向けた研修会：74人 ・食品表示基準改正に伴う説明会：172人 ・食育推進シンポジウム：260人 ・食の安全・食育推進大会：200人 ・県政出張講座：20名 ・県民生活センター講座：(14回)418人	消費生活安全課
	10	学校給食における地場産物の使用割合(食材ベース)	23%	31.7% (達成)	未発表				30%	ー	・学校給食栄養報告(週報)【文部科学省調査】による抽出4校による報告数値の実績 ・市町村学校給食担当者対象の説明会で、地場産物の活用促進を依頼した。 ・栄養教諭、学校栄養職員対象の研修会において、教科や給食時間中の食育指導において、地場産物を効果的に用いた事例を紹介した。	スポーツ健康課
	11	県内店舗における原産地に関する詳細な情報提供の実施率(指定する5種類)	ー	53%	47%				70%	○	食品表示合同調査実施時に加工食品5種類について、詳細な原産地情報の表示を確認した。 <調査品目数> 調査品目数：1,180品目 国産表示品目数：793品目 国産表示品目数のうち 詳細な情報提供表示 品目数：369品目	消費生活安全課
(4) 食の安全・安心を総合的に推進するための体制整備等	12	農業管理指導士・農業適正使用アドバイザーの有効認定者数	486人 (H23~27の 平均値)	515人 (達成)	509人 (達成)				500人	◎	農業管理指導士及び農業適正使用アドバイザーの認定研修会の開催(1回) 農業管理指導士 認定者：114人 農業適正使用アドバイザー 認定者：77人	農業技術課
	13	食育推進ボランティア(食生活改善推進員を除く)の登録者数	1,284人	1,759人 (達成)	1,665人 (達成)				1,400人	◎	食育推進ボランティア登録者数【1,665人】	消費生活安全課

○推進計画における数値目標に対する進捗状況

区分	項目数	構成比(%)
目標を達成している項目	5	38%
順調に進捗している項目	3	23%
進捗が遅れている項目	3	23%
評価できない項目	2	15%
計	13	100%